

五月句会 互選 お題「勘違い」数字は票数
3大抵は言葉たらずで誤解生む 哲子

幸男 広子 郁子

休み明け曜日がずれるこの頭 ミチ

ひよこ 基弘○

4都合良い誤解重ねて波静か 広子

英二 ミチ きよな 健一

敢えて正さぬハッピーな勘違い 広子

哲子 乃り子 きよな 郁子

いい人と思いつまらせるのが手口 郁子

広子○ 乃り子 アキラ

6のど自慢げんな顔の鐘ひとつ 健一

英二○ きよな アキラ 郁子

基弘

青春は自己中心の勘違い 哲子

幸男 ミチ 広子 乃り子

きよな ひよこ

7バツジ付け偉くなったと勘違い 英二

ミチ 乃り子 アキラ○

ひよこ○ 健一

錯覚のままおしどり夫婦八十路くる 乃り子

ミチ 広子 きよな○

ひよこ 健一○

秀9少しだけそんな気もする美人の湯 アキラ

英二 哲子○ 幸男 ミチ○

乃り子○ 基弘

お題「元氣」(連記) 山神きよな選

グッパ一で下がるよ下がる血圧が 千楽

百二十までかくしゃくという孤高 正清

明日より今日は一日若い君 乃り子

今日もまたビールが美味しい元氣です 健一

ほとぼりが覚めて元氣になる議員 基弘

友二人足はよちよち口達者 えいじ

元氣かと聞いちやいけな鬱の友 ミチ

元氣ねと言われとたんに背が伸びる 純一

百歳を鼻たれ小僧いう気概 ちさと

二人とも健康寿命突破した 郁子

空元氣演じ過ぎた日の疲れ アキラ

五文字のみ毎晩ライン元氣です 幸男

この身体検査結果が支配する 哲子
体操し今日も元気で笑顔の日 ひよこ
身の丈に合った元氣があればいい 英二
秀 それなりに元氣になれる朝化粧 広子
軸 頑張ろう体置き去り気持ちだけ きよな

お題「飲む」前田幸男選

ごっくりと飲めば小言はすぐに出る 正清

菓飲みアルコールのみ身体維持 乃り子

寝る前にコップ一杯医者の指示 英二

声出せず飲み込むことが多すぎる 哲子

幼な子の犠牲息のむ紛争地 千楽

グチと酒ぐいとひと飲みナワのれん 千楽

グツと我慢言えぬ言葉を飲み下す きよな

飲む程に本音出るやら愚痴るやら きよな

接待の後のビールで蘇り 健一

飲むお酒決めて献立選んでる 広子

ザルソバは食べ物なのか飲み物か 基弘

人の字を書いて飲み込む出番前 アキラ

コーヒーがまずい日身体黄信号 ミチ

ほどほどの酒ほどほどが難しい アキラ

秀 仕事辞めドリンク不要減ったゴミ ミチ

軸 冷や酒に愚痴流し込む夏の夜 幸男

お題「ようやく」(共選) 八木哲子選

事故多しようやく決めたチャリ違反 基弘

ようやく終わり妻に聞く次の事 純一

苦吟して投句はいつも滑りこみ 郁子

繰り返すや々と安堵の生きる道 幸男

試験管細胞分裂のや々と 正清

古希過ぎて父の背中が見えてきた 英二

何事も水に流せる喜寿の春 アキラ

諦めかけた夢が叶って孫を抱く きよな

干拓にはや十年の陸がある 正清

棺の中やつのことで真人間 ちさと

幼な子がようやく決めた菓子一ツ 基弘

ようやくと自分時間を好きだけ 広子

一歳半でや々と歩みの第一歩 きよな

どもならんことはそのまま知らん顔 広子

秀 親孝行出来る頃には我も老い 乃り子

軸 失恋も日にち薬に救われる 哲子

課題吟 今月の秀句 おめでとうございます

5月互選 お題「勘違い」

少しだけそんな気もする美人の湯 アキラ

お題「元気」(連記) 山神きよな選

それなりに元気になる朝化粧 広子

お題「飲む」前田幸男選

仕事辞めドリンク不要減ったゴミ ミチ

お題「ようやく」(共選) 八木哲子選

親孝行出来る頃には我も老い 乃り子

最速の賜杯大銀杏未だし

健一

同窓会孫と病気の自慢会

元上司誰も聞かない武勇伝

同僚の不治の病に言葉無く

風が吹くバラ園の中花吹雪

ひよこ

バラ園でバラのケーキとバラのお茶

ロードレース写真撮れないスピードで

自転車のイメージ変わるレース見て

アルバム開く孫の成長我の老い

乃り子

甘かった夫婦年経て旨くなる

様々な人との出会い尚孤独

乃り子

攻めやめて守り100%今日からは

東京は人人人で歩けない

えいじ

扇風機用意できたが寒くなり

草引きも時間つぶしに丁度いい

えいじ

十日程旅をしたいが連れがない

交流戦違う景色に興奮す

哲子

雑草に負けじと作業腰にくる

紫陽花はこの時ばかり主役張る

哲子

二人居て特段の用何もない

友の家二泊のお邪魔快く

きよな

子の植えたポンカンの実がただ一つ

新緑の静かな森でホーホケキョ

きよな

朝ヒヤリ昼は照りつけ迷う服

見栄とダニ干してすつきり梅雨晴れ間

ちさと

暗算が得意だけだという余生

リハビリにやわい男の指の跡

ちさと

なぞなぞを解いて海馬に湯気が立つ

誤配され暑中見舞が先に着く

正清

諦めを女人高野の道半ば

古都の雨遣らずもがなの礼回り

正清

くずし字になって水滴苔の花

自由吟 野々村アキラ選

自由吟

不都合と折り合いつけて茶を淹れる

広子

ヨイトマケ昭和の母は強かった

広子

落ち込める余裕に少し安堵する

広子

梅雨生まれ雨は嫌いじゃありません

基弘

早くから予約をしても花はなく

基弘

危機迫る温度上がって水不足

基弘

抜け道を考えてから案を練る

基弘

ゴミ出す日ついでに愚痴も入れておく

基弘

マゲ結えぬのに先輩をなぎ倒す

千楽

ご利益は不幸もワンサ教祖様

千楽

水無月の和菓子が欲しくなる季節

千楽

紫陽花へ明月院へ人の波

千楽

検討船令和の海を鎮めつつ

千楽

公約はあと出し狙う都知事選

千楽

父の日はユニクロ母の日はシャネル

千楽

父の日に母の夢見る親不孝

千楽

迷惑を掛け合っている父娘です

千楽

長靴を買って楽しみ梅雨の入り

千楽

昼寝中大雨に苗横倒し

千楽

沿道の応援の中行く選手

千楽

残像の残る速さに開いた口

千楽

お互いにみつけた本を教え合う

千楽

タイガース勝って本日上機嫌

アキラ

愛好家の努力さぞかしバラの庭

先に逝く友に教わる終い方

少しずつ古いを手懐け前を向く

勉強会 お題「愉快」 8名で互選 数字は票数

2おばちゃんをその気にさせるテレシヨップ

愉快だと思えるニュースまるで無し ひよこ

うどん食べ二人カラオケ締めケーキ ミチ

マンガ好き小声くすつと肩揺らす きよな

つらければ愉快な事を振り返り 基弘

4怪我は無し派手に転んで笑いぐさ 郁子

5十代はあんなにあつた愉快な日 ミチ

愉快なことも偶にあるから生きられる アキラ

人の世は愉快不愉快巡り来る 純一

勉強会 お題「愉快」 佳句五句 奥村義雄選

ユーモアを交え愉快に暮らす日々 基弘

愉快なことも偶にあるから生きられる アキラ

マンガ好き小声くすつと肩揺らす きよな

友に会い愉快爽快おしゃべり日 ひよこ

秀 つらければ愉快な事を振り返り 基弘

推薦十句 森里えいじ選 全句の中から選句

五文字のみ每晚ライン元気です 幸男

元気です手帳が語る高齢者 哲子

今日もまたビールが美味しい元気です 健一

幼な子の犠牲息のむ紛争地 千楽

寝る前にコップ一杯医者者の指示 英二

親孝行出来る頃には我も老い 乃り子

早くから予約をしても花はなく 基弘

ゴミ出す日ついでに愚痴も入れておく 基弘

二人居て特段の用何もない 哲子

などなどを解いて海馬に湯気が立つ ちさと

七月一日(月) 十三時〜 いきいきホール一階

よもやま話の会(コーヒーの雑談会)

参加者でこの日にいきいきホールの七夕の笹に

川柳を飾ります。 *ご希望の方は参加下さい

*楽しく喋ることは最大の老化予防です

七月十一日(木) 十三時〜 いきいきホール一階

勉強会 お題「海」二句

アキラ迄前日迄に事前投句(会員の欠席投句歓迎)

*ご希望の方は参加下さい

七月十五日(月) 十時〜

開場は九時四十五分 北集会所二階

*祝日のため、会場、時間変更になります

七月事前投句句会 「複雑」互選

「道」(連記) 郁子 「捨てる」ミチ

「ゆつくり」(共選) 健一 千楽 各二句

自由吟アキラ 四句 「推薦十句」義雄

七月十三日(土) 十五時事前投句締め

アキラまでメール又は封書で投句

日頃思うことを、五七五で詠んでいます。

新入会員歓迎 新会員向け勉強会実施中

入会金不要 月会費百円

ウェブ会員(メールで投句だけされる会

員、入会費・月会費不要) 募集中

現在2名投句されています。

投句先<qqwt5hb9k@kind.ocn.ne.jp 野々村

お問い合わせ

*お電話ください 資料持参します

原 広子 79・0061

野々村アキラ

090・6961・1292